

防護メガネとイヤーマフ着用

飛散が多い作業だから防護メガネ使用ですよ

詰まったらエンジン停止

点検整備をしっかりと

飛散は 15m

周囲の安全確認

足場の無い急傾斜地で使わない

清掃とグリス注油

ハウス周りなどの草刈りでは、ハウスパンドを巻き込んだりします。使用後は、刃と巻き込み防止カバーを外して中に絡まったバンドや砂の除去を行う。グリス注油ネジを外して、1年に1回または30時間ごとに専用のグリスを注油します。

グリス注油ネジ

ナイロンコードは飛散に注意

ムチのようにたたいて草を切るナイロンコードは、チップソーよりも小石や砂の飛散量は多くなります。使用時は、安全ゴーグルとフェイスガードを併用して、周辺への飛散にも注意。

刃の回転数の調整

メインスロットルを握ることでエンジン回転速度が上がります。メインスロットルを握った状態で、サブスロットルを握るとさらに回転速度が速くなります。

サブスロットル

メインスロットル

スロットル調整ノブ

速くなる

遅くなる

握り締めた時の刃回転速度上限を調整するためにスロットル調整ノブを回し、握りしるを規制します。

異音と振動

いつもと違う音や振動が大きい時には、使用を即時中止してヒビなどがないか機械を観察、点検

ギアケース

刃

飛散防止カバー

飛散防止カバーをバックさせない

草が絡んで詰まるために、飛散防止カバー位置を後ろにズラしがちです。適正位置に装着。刃に絡んだ草を抜くときには、エンジンを止めて作業します。

4スト

動力刈払い機

エンジンオイル

エアクリーナ

燃料タンク

肩掛けバンドフック

ハンドル固定ネジ

緊急離脱レバー付き

ネジ増し締め

ハンドル締め付けボルトは緩みやすいので定期的に増し締め。

オイル交換

エンジンオイルは、初回 10 時間、その後 50 時間を目安に交換。

※詳細は付属取扱説明書を確認

エアクリーナ清掃

チョークを上げてホコリが入るのを防止します

エアクリーナを外して、洗剤か水で薄めた中性洗剤で洗う。乾かしエンジンオイルに浸してから、余分な油を布などで吸い取り装着します。清掃は、25 時間ごとに行いホコリの多い場所では、10 時間を目安に清掃。

※詳細は付属取扱説明書を確認

燃料フィルター清掃

タンク内の、燃料フィルターの目詰まり清掃。曲げた針金を使用して、引っ掛けて外に出し清掃します。

燃料を間違えないように管理

燃料は、他人が見てもわかるように表記。間違った燃料を給油すると機械を壊します。火気厳禁。

灯油

ガソリン